

令和7年度 事業報告書

公益社団法人 秋田県シルバー人材センター連合会

令和7年度 事業報告書

(公社)秋田県シルバー人材センター連合会

自 令和7年 4月 1日
至 令和8年 3月31日

【概要】

秋田県の人口減少率と高齢化率は、全国で一番高い状態が続いているが、このまま推移すると、秋田県経済の安定的・持続的な活動が維持できないだけでなく、地域社会の崩壊に繋がりがねない危機的な状況にあることから秋田県においても、人口減少に歯止めをかけるため、数値目標を定め人口の社会減対策を積極的に推進しているところであるが、人口減少と著しい高齢化は、地域の労働力需給にも大きな影響を与えており、県内企業においては慢性的な労働力不足が続いている状況にある。

このような状況に対応していくためには、若年労働者の地元定着促進はもとより、パート労働者や高齢者に対し、それぞれが希望する働き方を可能となるような環境の整備が喫緊の課題となっている。

シルバー人材センターは、高齢者が長年にわたって培ってきた経験や能力を活かして地域に貢献するとともに、自らも収入を得てより充実した高齢期を過ごすことを目的として創設された制度であり、「自主・自立・共働・共助」の理念のもとに設立された団体であるが、近年は、設立時の理念は変わらないものの、労働力の補完的機能としての期待とともに、現役世代のサポーターとしての役割がより大きくなってきている。

このため、秋田県シルバー連合として、県内24市町村に設置されているシルバー人材センターとシルバーバンクが、地域内の軽易な作業や短期間のために一般事業者が参入しないような作業を中心に、会員である高齢者に対して需給の調整を行い、地域住民の生活環境の整備等を下支えしている。また、地域内の企業や自営業の労働力不足の解消のため、「シルバー派遣制度」を積極的に実施し、地域内の労働力の補完的役割を果たしているところである。

令和7年度の事業実績をみると、シルバー人材センター事業運営の要である会員の拡大については、全シ協を始めとする全国のシルバー人材センター関係機関が、6年度に渡り会員10万人増を目指して取り組んでいる、「新たな仲間づくり計画」の初年度の取り組みとして、県内2カ所での「シルバーフェア」の開催を中心とした広報・周知の強化や、就業体験・技能講習の実施に加えて、シルバー連合会と各シルバー人材センターが計画達成に向けた協議を重ねるなどした結果、前年度と比較して98名の会員増加がみられたところである。

会員の減少は、地域のシルバー人材センター事業に対する需要と、期待の高さに十分に答えることが出来ないことによる地域利用者のシルバー人材センター事業離れに繋がりが、安定的な経営が維持できなくなるだけでなく、シルバー人材センターの存在意義そのものを問われることとなる。公益事業団体として地域に浸透し事業の有益性等を理解してもらうためには、一定数以上の会員が活動することは必須であり、そのバロメーターとして、各センターによって大きなばらつきが見られる会員の粗入会率を平準化していくことが求められている。

65歳までの雇用継続義務や70歳までの雇用延長措置の努力義務等の施策により、シルバー人材センター会員の確保は厳しい環境にあるものの、シルバー人材センターの健全な運営にとって会員確保は必要不可欠であることから、継続して取り組みを強化す

る必要がある。

次に、各シルバー人材センターの主たる業務である「請負・委任等」の受託事業であるが、事業の性質上、気象条件等に左右されることから、単純比較はできないものの、契約件数、就業実人員、就業延人員ともに減少しており、特に、就業延人員が対前年度比で6.4%の減少となっている点について、今後のセンター活動に与える影響が危惧される。

「請負・委任等」の受託事業については、契約件数、就業延人員が減少しているとはいえ、依然として、シルバー人材センター事業において大きな割合を占めている。特筆すべき点としては、個人家庭からの需要は、世帯数の減少等にかかわらず高い水準にあることから、地域の高齢化により増加傾向の「独居老人」等への配慮も含め、地域内の需要の把握に引き続き務めていく必要がある。

一方、シルバー派遣については、近年、労働者保護の観点から厳格な請負就業の徹底が求められており、曖昧な請負受注の撲滅に取り組んできていることや、労働力不足による企業の強い人手不足感が相まって、需要が拡大してきていることから、受注件数で24%、契約金額12.5%、就業延人員で9.1%と大きく増加している。さらなる事業拡大を目指し、新たな就業先の拡大が必要であるほか、自営業者の保護等を目的とした法律の制定や改正に対しての的確な対応を図っていく必要がある。特に、新たな就業先の確保については、自治体からの依存度が高いセンターにおいては、今後の自治体の厳しい財政状況等を踏まえると多様な就業の場の確保が、売り上げや会員拡大にとって極めて重要である。

今後、さらに人口減少や高齢化率の高まりが予想される中で、健康状態や経済状況が多様な高齢者の社会参加の選択肢の一つであるシルバー人材センター事業の拡大は、高齢者の安定した生活の確保とともに地域の活性化に寄与するものであり、一層の充実した活動が必要である。そのためには、何よりもシルバー人材センター事業に携わる職員一人一人が、公益事業主団体職員としての自覚と矜持を持ち、シルバー人材センター事業の主役である会員が働きやすい環境整備に努めるとともに、会員数の伸び悩みや契約件数の減少等、今後の運営の不安要素の要因把握と解決に向けて取り組むことが求められている。

さらに、今後、一層進むと思われる人口や世帯数の減少は、シルバー人材センターの努力だけでは乗り切れない労働市場や地域全体の消費活動の縮小が予測されることから、地域住民の期待に応え、公益事業としての役割を継続的に果たしていくためにも、これらの課題を想定し、将来に向けた経営戦略が極めて重要となってきている。

【事業実施状況】

I シルバー人材センター事業

1 受託調整

〔シルバー人材センター事業実績〕

区 分	令和7年度	令和6年度	対前年増減 (増減比)
会員数 (人)	7,057	6,959	98 (1.4%)
契約件数 (件)	43,372	44,086	▲714 (▲1.6%)
契約金額 (千円)	2,420,743	2,415,566	5,177 (0.2%)
就業実人員 (人)	5,246	5,343	▲97 (▲1.8%)
就業延人員 (人日)	428,235	457,667	▲29,432 (▲6.4%)
就業率 (%)	74.3	76.8	▲2.4P

2 シルバー派遣事業

(1) 派遣元責任者講習

- ・ 全シ協主催 (仙台会場) 13名受講
- ・ (株)ウェルネット主催 (オンライン) 2名受講

(2) 安全衛生法にかかる各種対応

- ・ 第2種衛生管理者受験準備講習の参加 (4実施事務所 4名)
- ・ 第2種衛生管理者受験 (4実施事務所 4名) ※2名合格
- ・ 衛生推進者養成講座受講 (5実施事務所 5名受講)

(3) シルバー派遣事業の実施状況

区 分	令和7年度	令和6年度	対前年増減 (増減比)
登録会員数 (人)	2,328	2,150	178 (+8.3%)
受注件数 (件)	1,063	857	206 (+24.0%)
契約金額 (千円)	853,055	757,999	95,056 (+12.5%)
就業延人員 (人日)	148,906	136,436	12,470 (+9.1%)

(4) 連合会職員による適正就業指導関係

秋田労働局による経理事務指導並びに適正就業監査については、センター実施時に連合会職員が同席し、適宜支援を行った。

また、各センターの9月30日現在の請負・委任契約の受注リスト提供を求め、点検を実施し、必要に応じて受注終了、派遣等への切り替え等を指導した。

	指導月日	該当センター等
秋田労働局による経理事務指導・適正就業監査	令和7年11月11日 11月18日 11月19日 11月26日	・ 三種町SC / 能代市SC ・ 北秋田地域SC / 大館市SC ・ 鹿角地域SC ・ 連合会

3 有料職業紹介事業

- (1) 職業紹介責任者講習
・全シ協主催（仙台会場） 2名受講
- (2) 有料職業紹介事業の実施状況
・0件 手数料収入0円

4 調査研究事業

- (1) 事業実績の集計・分析
年間の事業実績をとりまとめた「事業概要」の作成・配付や、毎月のシルバー人材センター事業の実績を集計し、県内全センターへ提供した。
- (2) 全シ協会員専用ページの統計分析データの提供
全シ協会員専用ページの統計分析機能を使用して出力したデータを、各センターに提供し、業務分析を支援した。

5 普及啓発事業の推進

シルバー人材センター事業を民間企業、高齢者及び一般県民等に広く周知するため、普及啓発活動を積極的に展開し、会員の入会促進や就業機会の拡大を図った。

- (1) ホームページを活用したPR活動の実施
連合会のホームページに、シルバー人材センター事業や高齢者活躍人材確保育成事業の各種イベントについて掲載し、周知啓発に努める他、チラシデータやスポットCMの動画データ掲載などを行った。掲載データ等に関しては随時更新した。
- (2) マスコミを活用したPR活動の実施
・普及啓発月間等に、民放3社にてテレビCMを放映。（計61本）
・シルバー人材センターのイメージの刷新、特に女性会員の活動支援をPRするため、ABS秋田放送にて、連合会企画の番組を放送。（計2回）
・11月放送分は、10月28日に開催するシルバーフェアの様子を、1月放送分は、保育園で就業する女性会員を取り上げた。放送データは、連合会ホームページからいつでも視聴出来るようにしている。
- (3) イベントでのPR活動の実施
高齢者活躍人材確保育成事業において、10月22日に大崎市、10月28日に由利本荘市で開催した「シルバーフェア」を主催し、事業をPRした。
- (4) シルバー人材センター事業普及啓発促進月間の設定（10月）
各シルバー人材センターのイベント等の一覧表を作成し、連合会のホームページに掲載した。

(5) 機関誌「シルバー連合会あきた」の発行（年2回）

発行年月	編集委員会の開催状況
① 令和7年8月 (No.87)	編集委員会（基盤強化対策部会） ※昨年度末（3月）の会議で上期分の 編集会議を開催済
② 令和8年1月 (No.88)	※下半期分は、8月7日に実施

- (6) 県、市町村広報誌等を活用した事業の周知
各センターにおいて、自治体広報誌への記事掲載やチラシの同封を行う他、高齢者活躍人材確保育成事業において、技能講習の参加者募集記事を掲載した。
- (7) 普及啓発にかかるノベルティの作成・配付
普及啓発月間を中心に、会員拡大チラシと一緒に配布するための広告入りノベルティを企画・作成し、希望するセンターに配付した。(名入れボールペン、ポケットティッシュ、エコバッグ)
- (8) シルバー人材センター事業にかかる各種印刷物の作成
シルバー人材センター事業にかかるチラシや適正就業ガイドラインなどを、希望する各センターに都度配付した。

6 安全・適正就業の推進

「安全は全てに優先する」を基本理念に、「安全・適正就業推進実施計画」に基づき、センター会員への安全意識の浸透を図る啓発活動を行った。

特に、「3つの安全」を着実に実施するため、安全パトロールの強化に努めるなど「事故ゼロ」を目指し積極的に取り組んだ。

・県内センターの傷害事故発生件数

(件)

	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
上期	23	35	20	29	15	26	31
下期	12	15	13	3	13	18	9
計	35	50	33	32	28	44	40

労災の発生件数は、業務災害17件、通勤災害2件となっている。事業主負担の休業補償の支払実績は、6件である。

なお、シルバー派遣において、損害賠償請求は2件であった。

- (1) 安全・適正就業推進委員会
安全・適正就業推進委員会は、安全・適正就業対策部会が兼ねて実施している。
- (2) 安全標語の募集及び表彰
令和5年度より、安全就業推進大会を3年に1回の開催としたため、安全標語の募集も3年に1回となった。そのため、本年度は募集しなかった。
- (3) 安全就業推進大会の開催
令和5年度より、安全就業推進大会は、3年に1回の開催となったため、本年度は実施しなかった。
- (4) 「安全・適正就業強化月間」の設定(7月)
強化月間は7月となっているが、安全・適正就業対策部会委員が実施する安全パトロールは、秋に中央地区の国庫補助センター6センターに対して、10月17日に実施した。
- (5) 安全衛生研修の実施
刈払機作業による損害賠償事案が多発していることから、今年度の安全衛生研修は、刈払機の替刃メーカーに協力を依頼し、刈払機の実技講習を実施した。

(6) 事故発生状況の把握と再発防止

県内各センターでの事故発生状況を取りまとめ、各センターに配付し、再発防止に努めた。

また、7月に開催した、「理事長（会長）・事務局長合同会議」でも、飛び石による損害賠償事故が増加している件について、注意喚起を行った。

11月には「安全就業推進会議」を開催し、センターの安全就業の取り組みなどについて情報共有を図る他、次年度の刈払機安全講習の実施について意見を求めた。

(7) 安全・適正就業対策に関する各種情報の提供

- ① 全シ協が毎月発行する『安全・適正就業ニュース』を各センターへ提供
- ② 安全就業等啓発用ビデオの整備・貸し出し※延べ1件
- ③ 県警本部交通企画課提供の『安全サポート新聞』を各センターへ提供
- ④ (一社) 秋田県指定自動車教習所協会発行の広報誌作成・配布協力

7 就業機会の拡大と会員の拡大

県内全域で高齢者が自らの能力や希望に応じた就業機会を確保できるよう、様々な機会を通じて、就業機会の開拓・拡大等に努めた。

(1) 市町村、行政機関、経済団体等に対するシルバー人材センター事業への支援要請

要請年月日	要請先	要請場所	内容	要請者
令和7年6月23日	自由民主党所属の秋田県選出国會議員4名	国会事務所(東京都)	シルバー人材センター事業に関する支援要請	会長、筆頭副会長、副会長、専務理事
令和7年7月～8月	秋田県市長会長、町村会長、自由民主党国會議員	各団体等の事務所	シルバー人材センター事業に関する支援要請	専務理事
令和7年8月25日	工藤嘉範県議 杉本俊比古県議 鈴木真実県議 児玉政明県議 小野一彦県議	ANACPH秋田	県補助金の増額、並びにシルバー人材センター事業に関する支援要請	会長、専務理事
令和7年10月10日	秋田県知事(産業労働部長)	秋田県庁	シルバー人材センター事業に関する支援要請	会長、専務理事

(2) 女性会員獲得のためのノベルティの企画・制作

女性会員の獲得が会員拡大に大きく影響することから、女性会員の入会促進を図るため、エコバッグを企画・制作し、普及啓発月間期間に配付した。

(3) 会員拡大チラシの配付

普及啓発月間に合わせて希望するセンターに配付した。

(4) 需給調整会議の開催

- 経済圏が近いセンターを参集し、受託事業にかかる需給調整会議を開催した。
- ・南秋地区：計2回（潟上市 SC、五城目町 SC、井川町 SC、八郎潟町 SC、町 SC、大潟村 SC）
 - ・県南地区：計2回（横手市 SC、東成瀬村 SB）

(5) 各種会議の伝達

全シ協が主催する会議の伝達については、理事長（会長）と事務局長の合同会議を開催して伝達した。

8 理事を中心とした専門部会、委員会の活動

連合会理事を部会長として、シルバー事業の重点課題に取り組む専門部会を開催している。また、専門部会では必要に応じて委員会（ワーキンググループ）を設置して、より現場に即した参考資料の作成等を行った。

(1) 基盤強化に係る対応

基盤強化対策部会は、機関誌編集委員会を兼ねる他、センター運営の基盤である会員拡大及び派遣就業機会拡大に向けての方策を検討する。

会議名称	開催年月日・場所等	議題等
① 第1回 基盤強化対策 部会	令和7年 8月 7日(木) 秋田市・山王プレイスビル 2F会議室 8名出席	1. 令和6年度の状況について ・会員数の推移 ・事業量の推移 ・委託事業の活用状況 2. 令和7年度の基盤強化対策について ・会員確保について ・事業の拡大対策について ・委託事業の活用について ・女性会員拡大について 3. 基盤強化に向けた課題 ・基盤強化に向けた事業の拡大 ・財政基盤の確立について ・小規模センターの事務局体制の強化について ・センター職員の資質の向上について ・役員の資質向上研修について ・長期的な視点での組織体制について 4. その他
② 第2回 基盤強化対策 部会	令和8年 2月25日(水) 秋田市・山王プレイスビル 2F会議室 8名出席	1. 令和7年度の状況について ・会員数の推移 ・事業量の推移 ・委託事業の活用状況 2. 令和8年度の基盤強化対策について ・会員確保 ・事業の拡大対策 ・委託事業の活用 ※周知・広報事業活動の強化 3. 基盤強化に向けた課題 ・基盤強化に向けた事業の拡大 ・安定的な経営基盤の確立に向けた

		財政基盤の確立について <ul style="list-style-type: none"> ・小規模センターの事務局体制の強化について ・センター職員の資質に向上について ・役員の資質向上研修について ・長期的な視点での組織検討について 4. その他
--	--	--

(2) 安全・適正就業に係る検討

安全・適正就業対策部会は、安全・適正就業推進委員会を兼ねる他、会員の事故防止を諮るための安全就業対策及び労働関係法令遵守等の徹底を図るための方策を検討する。

会議名称	開催年月日・場所等	議題等
① 第1回 安全・適正就業 対策部会	令和7年 8月 6日(水) 秋田市・山王プレイビル 2F会議室 7名出席	1. 令和6年度の事故発生状況について 2. 令和7年度「安全・適正就業推進計画(案)」について 3. 飛び石事故の防止の徹底及び損害賠償事故防止について 4. 令和7年度安全パトロールの実施について 5. 適正就業の推進について
② 第2回 安全・適正就業 対策部会	令和8年 2月25日(水) 秋田市・山王プレイビル 2F会議室 7名出席	1. 令和7年度の事故発生状況について 2. 令和8年度「安全・適正就業推進計画(案)」について 3. 安全パトロールの実施について 4. 安全講習会の開催について 5. 飛び石事故防止について 6. 安全就業推進大会について 7. 安全標語の募集について 8. 適正就業の推進について

(3) 事務簡素・合理化に係る検討

将来的な会員減や補助金減に備えるため、また、新たに採用した職員が円滑に事業を理解するため、「事務簡素・合理化検討部会」を設置している。

会議名称	開催年月日・場所等	議題等
① 第1回事務簡 素・合理化検 討部会	令和7年 8月 8日(金) 秋田市・山王プレイビル 2F会議室 8名出席	1. 事務簡素・合理化の検討について <ul style="list-style-type: none"> ・デジタル化に向けた取組について ・派遣事業の簡素・合理化について ・経理事務の簡素・合理化について 2. 契約方式見直しに係る効果的な事務処理について 3. その他センター業務の簡素・合理化について
② 第2回事務簡 素・合理化検	令和8年 3月 2日(月) 秋田市・猿田興業ビル	1. 事務簡素・合理化の検討について <ul style="list-style-type: none"> ・デジタル化の促進について ・契約方式の見直しについて

討部会	3F会議室 8名出席	・事務処理の統一化に向けて ・通常業務の簡素化徹底について 2. その他業務の簡素・合理化全般
-----	---------------	---

(4) 派遣手数料検討委員会の開催

派遣就業会員の年次有給休暇取得の増加等労働者派遣事業にかかる諸処の経費の増加に対応するため、派遣手数料の値上げに向けた検討委員会を開催した。

会議名称	開催年月日・場所等	議題等
派遣手数料検討委員会	令和7年4月23日(水) 秋田市・イヤタカ 4FジョージアW 14名出席	1. 現状の派遣手数料の考え方 2. 共通経費の考え方と支出の状況 3. 派遣手数料見直しの背景について 4. 派遣手数料改定に当たって連合会の考え方 5. 意見交換

(5) 女性会員拡大対策検討委員会の開催

会員に占める女性会員の割合が全国でも低い秋田県の現状を踏まえ、昨年度実施した女性部会や女性委員会を設置しているセンターの事務局職員と会員による情報交換会をベースに、会員拡大に向けた施策を検討する委員会を開催した。

会議名称	開催年月日・場所等	議題等
女性会員拡大対策検討委員会	令和7年11月12日(水) 秋田市・山王プレイスビル 2F会議室 10名出席	1. 委員会設置の経緯説明 2. 女性会員拡大に向けた取り組みの現状と課題について 3. 女性会員拡大に向けた今後の取り組みについて 4. 意見交換

9 その他、事業を発展・拡充するための指導・助言、情報提供等

地域社会のニーズや制度改正等に的確にかつ円滑に対応することができるよう、専門的または実践的な指導・助言や情報提供、オンライン研修等を行った。

(1) 全シ協指導担当者によるセンターの運営に係る個別指導（7センター）

実施時期	対象センター
令和7年9月～10月	横手市、男鹿市、湯沢市、大仙市、美郷町、羽後町、東成瀬村

(2) センター運営等現況把握及び指導援助

県内各センターを訪問、また、連合会事務所への来所により、基盤拡大事業、適正就業、安全就業等について実情を把握しシルバー人材センター事業の適正な運営に努めた。

(3) センター主催等の研修会への講師派遣

センター等からの要望により、連合会職員をセンター主催の研修講師に派遣した。

・令和7年度の実績：5件

(4) 会員拡大計画達成のためのヒアリングの実施

令和7年度からの会員拡大計画達成に向けた取組を強化するため、センター代

表者に対するヒアリングを10月～11月に実施した。

(5) 各種会議の開催（予定も含む）

会議名称	開催年月日・場所等	議題等
① 第1回理事長(会長)・事務局長 合同会議	令和7年7月24日(木) 秋田市・イヤタカ 2FホストA 43名出席	1. 都道府県連合事務局長会議伝達 2. 令和6年度事業結果について 3. 令和7年度の課題について 4. 賠償事故防止の徹底について 5. 受託事業の実施について 6. シルバー会員就業支援事業について 7. 「特定受託事業者の取引の適正に関する法律」の施行に向けて 8. 派遣手数料の改訂について 9. シルバー人材センター事業拡大計画について 10. その他留意事項
② 労働者派遣事業・有料職業紹介事業会議	令和7年9月19日(金) 秋田市・イヤタカ 5FハーモニーH 32名出席	1. 令和6年度および令和7年度の労働者派遣事業の状況 2. 労働災害と損害賠償請求について 3. 事務手数料の改定について 4. 無期転換に対する対応 5. 実務における留意事項 6. 有料職業紹介の状況について 7. 最新様式について
③ 第2回理事長(会長)・事務局長 合同会議	令和7年11月14日(金) 秋田市・イヤタカ 2FホストAH 39名出席	1. 第2回都道府県連合事務局長会議の伝達 2. 中期計画の進捗状況について 3. 令和7年度事業の現状と課題 4. 会員拡大について
④ 安全就業推進会議	令和7年11月21日(金) 秋田市・イヤタカ 4FジョージアンW 33名出席	1. 事故発生状況 2. 各センターの安全就業に関する取組報告 3. 次年度の刈払機講習の実施について
⑤ 第3回理事長(会長)・事務局長 合同会議	令和8年2月12日(木) 秋田市・イヤタカ 5FハーモニーH 42名出席	1. 都道府県連合事務局長会議伝達 2. 都道府県連合会長会議伝達 3. 令和7年度事業の実施状況と課題 4. 令和8年度の事業計画の概要 5. 会員拡大について 6. センター業務マニュアルについて 7. シルバー会員就業支援事業について 8. その他

(6) 各種研修の開催

会議名称	開催年月日・場所等	議題等
① 安全衛生研修 ※刈払機講習	令和7年4月～7月 17SC 計274名参加	『刈払機の安全な使用について』 講師：株式会社アイデック 安全認定講師 高橋 秀和氏

会議名称	開催年月日・場所等	議題等
② 大曲・仙北地域シルバー人材センター役員研修会	令和7年7月17日(木) 大仙市・センター会議室 18名出席	1. 公益法人役員の責務と役割 講師：辻・本郷税理士法人秋田事務所 近藤ちずる氏 2. シルバー人材センター事業の現状と課題 講師：事務局長
③ 湯沢市SC・羽後町SC合同役員研修会	令和7年10月27日(月) 湯沢市・湯沢グランドホテル 27名出席	1. 公益法人役員の責務と役割 講師：事務局長 2. シルバー人材センター事業の現状と課題 講師：事務局長 3. 各センターの現状と課題 講師：事務局長 4. 意見交換
④ 理事長（会長）・事務局長合同研修会	令和7年11月13日(木) 秋田市・イヤタカ 40名出席	1. 女性会員拡大の効果的事例と今後の取り組み方向 講師：NRI社会情報システム(株) 2. 働きやすい環境づくりに向けて 講師：秋田労働局雇用環境均等室
⑤ 由利本荘市SC・にかほ市SC合同役員研修会	令和7年12月17日(水) 由利本荘市・本荘グランドホテル 35名出席	1. 公益法人役員の責務と役割 講師：事務局長 2. シルバー人材センター事業の現状と課題 講師：事務局長 3. 各センターの現状と課題 講師：事務局長 4. 意見交換 講師：事務局長

II 委託事業の実施（秋田労働局委託事業）

1 高齢者活躍人材確保育成事業の実施

労働力人口の減少等により、人手不足分野や現役世代を支える分野での担い手の不足が問題となっている中、当該分野での高齢者の就業推進することが喫緊の課題であるが、高齢者の中には、働く意欲はあるが、センターへの認識が薄い、また、地域の企業の中には、高齢者の活用に興味はあるがどのように活用していいかわからない企業もある。

こうした高齢者や企業に対して、センターを積極的に周知・広報すると共に、実際の就業体験を通じて高齢者、企業双方に対する理解を深めること、高齢者がセンターに興味を持ち自信を持って就業できるよう、必要な技能講習を行うことにより、センターの新規会員や新たなシルバー会員を活用する企業の増加促進を図ることを目的に実施した。

(1) シルバー人材センター事業に関する積極的な周知・広報

① 地域高齢者に対する周知・広報

ア センターの活動への理解促進、就業体験・技能講習の周知を目的とした説明会の開催

地域の高齢者にセンターの活動内容を周知するため、大仙市・仙北市・美郷町センターと連携し「大曲仙北地区シルバーフェア」を、由利本荘市・にかほ市センターと連携し「由利本荘市・にかほ市シルバーフェア」を開催した。

開催日	名 称	場 所	参加者	入会者
令和7年 10月22日	大曲仙北地区 シルバーフェア	大仙市大曲交流センター (大仙市)	196人	46人
令和7年 10月28日	由利本荘市・ にかほ市 シルバーフェア	ナイスアリーナ (由利本荘市)	257人	22人

イ ハローワーク等と連携したシルバー事業の周知

	開催日	場 所	参加者	入会者
1	令和7年4月15日	ハローワーク能代	13人	0人
2	令和7年4月18日	ハローワーク本荘	8人	0人
3	令和7年5月16日	ハローワーク本荘	11人	0人
4	令和7年6月20日	ハローワーク本荘	15人	0人
5	令和7年6月24日	ハローワーク能代	19人	0人
6	令和7年7月18日	ハローワーク本荘	11人	0人
7	令和7年8月15日	ハローワーク本荘	9人	0人
8	令和7年8月19日	ハローワーク能代	17人	0人
9	令和7年9月19日	ハローワーク本荘	10人	0人

10	令和7年10月7日	ハローワーク能代	9人	0人
11	令和7年10月17日	ハローワーク本荘	5人	0人
12	令和7年11月21日	ハローワーク本荘	11人	0人
13	令和7年12月19日	ハローワーク本荘	12人	0人
14	令和7年12月25日	ハローワーク能代	19人	0人
15	令和8年1月16日	ハローワーク本荘	4人	0人
16	令和8年2月17日	ハローワーク能代	15人	0人
17	令和8年2月20日	ハローワーク本荘	8人	0人
18	令和8年3月13日	ハローワーク本荘	3人	0人
	計	18回	199人	0人

ウ 地元メディア、自治体広報誌等を活用したシルバー事業、シルバーフェア及び技能講習の周知

- (ア) 新聞広告 秋田魁新報2回
- (イ) 自治体広報誌広告 大仙市広報1回
- (ウ) 自治体広報誌記事 11市町広報へ26回掲載
- (エ) 自治体広報誌折込 大仙市、仙北市、美郷町、由利本荘市、にかほ市

エ ポスター及びチラシによるシルバー事業、シルバーフェア、技能講習の周知

- (ア) シルバーフェア周知・会員募集 チラシ72,700枚
- (イ) 技能講習周知・会員募集 ポスター100枚、チラシ10,800枚
広報紙折込、センター、ハローワーク、関係機関に依頼し配布

オ 連合会のホームページへの掲載による周知

各種セミナー、就業体験及び技能講習等の開催を周知

② 企業に対する周知・広報

ア シルバーフェア開催時にセンター利用に関する相談窓口を設置

「大曲仙北地区シルバーフェア」、「由利本荘市・にかほ市シルバーフェア」開催時に相談窓口を設置したが、企業からの相談はなかった。

イ 連合会のホームページへの掲載による周知

(2) 地域高齢者のセンターでの就業機会の拡大及び企業等に対する就業先の拡大

① 高齢者を対象とした就業体験（職場見学）の実施

体験者数 268人、うち入会者数 243人

センター名	体験者数	入会者数		
		うち未会員		うち就業者数
能代市	12人	12人	12人	11人
横手市	83人	83人	83人	67人
大館市	51人	51人	48人	41人

由利本荘市	24人	24人	24人	24人
男鹿市	10人	10人	7人	4人
湯沢市	9人	9人	9人	9人
鹿角地域	26人	18人	18人	12人
仙北市	4人	4人	4人	4人
秋田市	6人	6人	6人	4人
北秋田地域	23人	23人	20人	16人
にかほ市	14人	7人	7人	5人
羽後町	6人	5人	5人	5人
合 計	268人	252人	243人	202人

② 企業等を対象とした就業体験（職場見学）の実施
体験企業等数 2社 協力会員 2人

センター名	体験企業等	協力会員
由利本荘市	2社	2人
合 計	2社	2人

(3) 技能付与による就業機会の拡大のための技能講習の開催

開催日	名 称	場 所	定 員	修了者	入会者
令和7年 6月10日 ～12日	チェーンソー講習	本館コミュニティセンター (美郷町)	15人	17人	3人
令和7年 6月24日 ～25日	庭木剪定講習	大曲交流センター (大仙市)	15人	19人	3人
令和7年 7月8日 ～9日	刈払機講習	黒川地区交流センター — オアシス館 (横手市)	15人	17人	1人
令和7年 7月17日 ～18日	庭木剪定講習	前野会館 (北秋田市)	15人	9人	0人

令和7年 7月24日 ~25日	庭木剪定講習	潟上市市民センター 飯田川館 (潟上市)	15人	9人	2人
令和7年 8月7日 ~8日	刈払機講習	上川沿公民館 (大館市)	15人	12人	2人
令和7年 8月19日 ~21日	チェーンソー講習	由利本荘市職業訓練 センター (由利本荘市)	15人	15人	0人
令和7年 9月4日 ~5日	庭木剪定講習	サンワーク男鹿 (男鹿市)	15人	11人	0人
令和7年 9月9日 ~10日	庭木剪定講習	老人憩の家 午ノ浜 温泉 (にかほ市)	15人	17人	0人
令和7年 9月29日 ~30日	刈払機講習	五城目町町民センタ ー(中央公民館) (五城目町)	15人	8人	1人
令和7年 10月9日 ~10日	介護サポート講習	花輪市民センター (コモッセ) (鹿角市)	10人	8人	0人
令和7年 10月21日 ~24日	介護送迎運転講習	秋田県青少年交流セ ンター・太平自動車 学校 (秋田市)	10人	8人	1人
令和7年 11月6日 ~7日	ハウスクリーニン グ講習	能代市中央公民館 (能代市)	15人	14人	0人
令和7年 11月5日 ~8日	介護サポート運転 講習	八郎潟太平自動車学 校 (八郎潟町)	10人	6人	1人
令和7年 11月20日 ~21日	パソコン講習	〇Aステーション湯 沢校 (湯沢市)	10人	8人	2人
計	15回		205人	178人	16人

(4) 連絡会議の開催

令和7年12月16日 秋田労働局職業安定部職業対策課、秋田県産業労働部雇用労働政策課、秋田県商工会議所連合会、秋田県商工会連合会、連合秋田を構成員とする連絡会議を開催

シルバー人材センターの新規入会者数の拡大及び企業の利用拡大について意見交換を行った。

(5) 事業目標に対する実績

事業目標：新規入会者数321人

事業実績：新規入会者数327人（令和8年3月末）

Ⅲ 法人管理事業

1 諸会議の開催

(1) 定款に基づく会議等（理事会・定時総会・監事監査）

会議名称	開催年月日・場所等	議題等
監事監査 (決算)	令和7年5月8日(木) 秋田市・連合会事務所 5名出席	1. 令和6年度事業実施状況説明 2. 会計並びに業務監査 3. 監査報告
第1回理事会	令和7年5月28日(水) 秋田市・イヤタカ 11名出席	1. 令和6年度事業報告(案)について 2. 令和6年度収支補正予算(案)について 3. 令和6年度収支決算(案)について 4. 監査報告について 5. 役員候補者の推薦について 6. 令和7年度収支補正予算(案)について 7. 諸規程の改訂について 8. 報告・協議事項 ・東北シ連協の活動について ・全シ協の活動について ・著作権にかかる対応について ・基盤強化対策について
令和7年度 定時総会	令和7年6月17日(火) 秋田市・イヤタカ 22名出席 (委任状出席 3名)	1. 令和6年度収支補正予算について 2. 令和6年度事業報告について 3. 令和6年度収支決算について 4. 監事監査報告について 5. 令和7年度事業計画について 6. 令和7年度収支予算について
監事監査 (上期)	令和7年10月27日(月) 秋田市・連合会事務所 5名出席	1. 令和7年度上期事業実施状況説明 2. 会計並びに業務監査 3. 監査報告
第2回理事会	令和7年11月20日(木) 秋田市・ACPH秋田 12名出席	1. 令和7年度上期事業及び予算の執行状況について 2. 令和7年度上期監事監査報告について 3. 令和7年度収支予算の補正について(案) 4. 諸規程の改訂について 5. 代表理事及び業務執行役員の活動状況について(報告)
第3回理事会	令和8年2月9日(月) 秋田市・イヤタカ 12名出席	1. 令和7年度収支補正予算(案)について 2. 各種規程の改訂について 3. 令和8年度役員賠償責任保険加入について —報告事項—

		<ul style="list-style-type: none"> 4. 都道府県連合事務局長会議の伝達 5. 都道府県連合会長会議の伝達 6. 令和8年度厚生労働省関連予算の概要 7. 令和7年度業務の進捗状況 8. 安全衛生委員会の運営について —協議事項— 9. 令和8年度の業務執行体制 10. 公益充実資金の取扱について 11. 新規役員の選任について
第4回理事会	令和8年3月19日(水) 秋田市・イヤタカ 12名出席	<ul style="list-style-type: none"> 1. 公益充実資金等取扱規程の制定 2. 諸規程の改訂について 3. 令和8年度資金調達及び設備投資の見込みについて 4. 令和8年度会費の取り扱いについて 5. 令和8年度事業計画(案)について 6. 令和8年度収支予算(案)について 7. 総会日程及び議案等について 8. 役員候補者の選定について —報告事項— 9. 代表理事の業務執行状況について

(2) 全シ協主催の会議・研修等

会議名称	開催年月日・場所	出席者・備考
第1回都道府県シルバー連合事務局長会議	令和7年 5月30日	事務局長 ※オンライン
令和7年度全シ協 定時総会	令和7年 6月24日 東京都	※会長、事務局長
派遣元責任者講習	令和7年 7月11日 宮城県仙台市	12センター
会員拡大・就業開拓担当者会議	令和7年 8月13日～26日	事務局長 他 ※オンライン
職業紹介責任者講習	令和7年 8月26日 宮城県仙台市	2センター
第1回新任事務局長研修	令和7年 9月 1日～ 2日	1センター
第2回新任事務局長研修	令和7年 9月25日～26日	3センター

会議名称	開催年月日	備考
第2回都道府県シルバー連合事務局 局長会議	令和7年10月2日 東京都	事務局長
新任事務局長研修 (Web) ※オンライン聴講	令和7年10月23日～11月 7日	4センター
シルバー事業情報交換会議 ※オンライン聴講	令和7年11月17日～12月1 7日	オンライン
安全就業指導員会議 (リアル/オンライン聴講)	リアル 令和8年1月23日東京都 オンライン聴講 令和8年2月9日～27日	リアル参加：事務 局長

(3) 東北シ連協主催の会議・研修等

会議名称	開催年月日	備考
第1回幹事会	令和7年4月17日 山形県	事務局長
理事会	令和7年6月2日 山形県	会長、保坂筆頭副 会長、吉田副会長 、局長
通常総会	令和7年6月19日 青森県	会長、保坂筆頭副 会長、吉田副会長 、局長
職員研修会	令和7年9月9日 福島県福島市	主任
理事長等役員・事務局長合同研 修会	令和7年10月6日 青森県青森市	会長、保坂筆頭副 会長、吉田副会長 、局長

(4) 秋田労働局主催の会議 ※実績なし

附属明細書

令和7年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」がないため、事業報告の附属明細書は作成していない。